

# 情報科学部 アドミッション・ポリシー

## 1. 求める学生像

学力の3要素	① 知識・技能	高等学校で身につけるべき基礎的な知識・技能、特に数学の力を備えた人
	② 思考力・判断力・表現力等	基礎的な知識・技能を元にして問題を解決できる論理的思考力、ならびに自らの考えを表現する力を備えた人
	③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	情報科学に強い関心があり、その知識と技術を高めることによって社会の発展のために自らを生かしたいという意欲のある人

## 2. 入学者選抜の基本方針：「求める学生像」に基づき、各選抜試験を行います。

選抜試験種別	一般選抜	前期日程	評価する能力	大学入学共通テストで文系・理系両方の基本的な知識・技能、思考力・判断力を評価する。個別学力検査で数学の幅広い知識・技能とともに論理的思考力・表現力を評価する。出願書類で情報科学に対する関心、主体的に学ぼうとする姿勢を評価する。
			評価方法・比重	【大学入学共通テスト】6教科7科目 【個別学力検査等】数学、出願書類 大学入学共通テストと個別学力検査の比重は2:1とし、出願書類の内容も含めて総合的に評価する。
		後期日程	評価する能力	大学入学共通テストで特に理系の知識・技能、思考力・判断力を重点的に評価する。面接で情報科学に対する関心・学習意欲、主体的に学ぼうとする姿勢を評価する。
			評価方法・比重	【大学入学共通テスト】4教科5科目 【個別学力検査等】出願書類、面接 大学入学共通テストと面接の比重は11:1とし、出願書類の内容も含めて総合的に評価する。
	学校推薦型選抜	【情報科・工業科・商業科枠】 県内枠	評価する能力	大学入学共通テストで理系、特に数学の基本的な知識・技能、思考力・判断力を重点的に評価する。小論文で、情報科学部において学ぶために必要な読解力、思考力、論理的思考力、文章表現力、自然科学や情報科学に関する基礎的素養を、面接で情報科学に対する関心・学習意欲、主体的に学ぼうとする姿勢、そして地域社会の産業への貢献に対する意欲を評価する。
			評価方法・比重	【大学入学共通テスト】4教科5科目 【個別学力検査等】小論文、出願書類、面接 大学入学共通テスト、小論文、面接の比重は12:1:1とし、出願書類の内容も含めて総合的に評価する。
【普通科・理数科等枠】 全国枠		評価する能力	大学入学共通テストで数学を中心とする理系の基礎的な知識・技能、および文系の基礎的な知識・技能、思考力・判断力を評価する。特に数学について、それらの能力を重点的に評価する。小論文で、情報科学部において学ぶために必要な読解力、思考力、論理的思考力、文章表現力、自然科学や情報科学に関する基礎的素養を、面接で情報科学に対する関心・学習意欲および主体的に学ぼうとする姿勢を評価する。	
	評価方法・比重	【大学入学共通テスト】6教科7科目 【個別学力検査等】小論文、出願書類、面接 大学入学共通テスト、小論文、面接の比重は12:1:1とし、出願書類の内容も含めて総合的に評価する。		

選抜試験種別	特別選抜	社会人	評価する能力	数学の学力検査および英語外部資格検定試験で基礎的知識・技能とともに論理的思考力・表現力を評価する。面接で情報科学に対する関心・学習意欲、主体的に学ぼうとする姿勢、ならびに協働性を評価する。
			評価方法・比重	学力検査〔数学〕、英語外部資格検定試験、出願書類、面接 学力検査、英語外部資格検定試験、面接の比重は5:1:2とし、出願書類の内容も含めて総合的に評価する。
		帰国生徒	評価する能力	数学の学力検査および英語外部資格検定試験で基礎的知識・技能とともに論理的思考力・表現力を評価する。面接で情報科学に対する関心・学習意欲、主体的に学ぼうとする姿勢、ならびに協働性を評価する。
			評価方法・比重	学力検査〔数学〕、英語外部資格検定試験、出願書類、面接 学力検査、英語外部資格検定試験、面接の比重は5:1:2とし、出願書類の内容も含めて総合的に評価する。
		外国人留学生	評価する能力	数学の学力検査、英語外部資格検定試験ならびに日本留学試験で基礎的知識・技能とともに論理的思考力・表現力を評価する。面接で情報科学に対する関心・学習意欲、主体的に学ぼうとする姿勢、協働性、ならびに日本語能力を評価する。
			評価方法・比重	学力検査〔数学〕、英語外部資格検定試験、出願書類、面接、日本留学試験 学力検査、英語外部資格検定試験、面接、日本留学試験の比重は2:1:1:2とし、出願書類の内容も含めて総合的に評価する。